

目次

はじめに / 吉野亜湖 井戸幸一	10
------------------	----

第1章

第2回パリ万国博覧会 (1867) / 吉野亜湖	14
--------------------------	----

「日本」が初めて展示された万博—ロンドン万国博覧会	16
日本人が初めて見た万博	17
イギリス側の評価	18
日本の万博デビューと日本茶	20
茶器の出品	22
佐賀藩と薩摩藩の茶器	23
パリに出現した江戸の茶店	26
地図から見る日本の茶屋	29
ナポレオン3世の茶室	32

第2章

ウィーン万国博覧会 (1873) / 吉野亜湖	34
-------------------------	----

初めての日本館での茶道具展示	36
販売も展示も大盛況	37
写真帖が伝える茶器	39
写真帖に見る茶	41
出品茶の産地	42
松尾儀助と紅茶	43
抹茶も出品目録に	45

和紅茶のルーツは海外向け	46
番外編 日本茶推しのオーストリア人	47
【コラム】佐賀と紅茶	49
【コラム】起立工商会社とゴッホ	52
【表】〔ウィーン万博出品リスト〕	56

第3章

フィラデルフィア万国博覧会 (1876) / 吉野亜湖	58
-----------------------------	----

日本の展示は驚異の宝庫	60
世界へ向けて茶道を発信	61
農業館の日本展示はハンサム	66
日本茶はカラフル	67
黒茶と青茶	69
真色の緑茶とは?	70
教育及び知学としての茶道	71
【コラム】教草	73

第4章

第3回パリ万国博覧会 (1878) / 吉野亜湖	74
--------------------------	----

「素朴な雰囲気」の日本パビリオン	76
パリ万博の茶室とは	79
前田正名と茶	81
フランス語で伝えられた茶道の歴史	83
若き鈍翁	86
「農家」でお茶会?	87
ヨーロッパにはインド製法の紅茶を	89

セーヴル陶磁器美術館へ行った茶道具	90
万博ファンディング	92

第5章

シカゴ万国博覧会 (1893) / 吉野亜湖	94
------------------------	----

鳳凰殿の中の茶室	96
茶道と禅	99
喫茶店で広告	100
日本喫茶店の概要	100
日本喫茶店は大人気	102
喫茶店のお茶	104
抹茶席のようす	104
外国人は「抹茶」をどう受け取った?	108
煎茶をカップ&ソーサーで	108
外国の喫茶店	109
もう一つの喫茶店	111
日本茶のインフルエンサー	112
不死鳥の庭	113
【コラム】シカゴ万博の入賞茶	115

第6章

セントルイス万国博覧会 (1904) / 吉野亜湖	120
---------------------------	-----

日本パビリオン	122
金閣喫茶店と茶器陳列所	124
ヘレン・ケラーと日本茶	126
坂東玉三郎と喫茶店	127

スペインの宮廷より厳しい作法	128
一杯から平和を	130
岡倉天心の講演	131
農業館の中の茶道	132
日本村の喫茶店	134
星一と Tea Ceremony	135
日本茶広告はアメリカ中心へ	136
【コラム】奮闘する静岡茶	138

抹茶はアイスで煎茶はホットで	170
活躍する日系2世	173
茶室の命名者はあの益田鈍翁	173
お点前の担当者	174
茶道で日本茶を売る?	176
アメリカ人記者が見た茶道	177
ラジオ実況もされた茶道デモンストレーション	178
江戸風のお茶屋で販売	180

第7章

サンフランシスコ万国博覧会 (1915) / 吉野亜湖 142

ショートケーキにアップルパイ	144
ティーガールの活躍	146
加熱する新聞報道	148
独立した茶室	150
精神を養う庵にて	153
「茶の本」の影響	155
意外な副産物	159
茶業界にとっての茶道	160
日本茶の美味しいレシピ	163
里帰りできるバビリオン	164

第8章

シカゴ万国博覧会 (1933・1934) / 吉野亜湖 166

アメリカを魅了した抹茶アイ스티ー	168
日系人考案のメニュー	169

附章

台湾喫茶店と万博 / 井戸幸一 182

内国博覧会に見る「台湾喫茶店」の基本モデル	182
パリ万博における台湾茶の提供	184
台湾茶とは何か?	186
独自のアピールに挑戦するセントルイス万博の台湾喫茶店	187
提供されたのは紅茶か烏龍茶か?	188
メニューの多様化で大成功	190
日本喫茶店と並び立つ台湾喫茶店	191
特別な事情で開設された台湾喫茶店	193
海外で開催された万博と台湾喫茶店	195

註釈一覧	198
------	-----

附表「戦前までの主な万国博覧会・国際博覧会一覧」/ 井戸幸一	212
--------------------------------	-----

おわりに / 吉野亜湖	220
-------------	-----